

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表：2024年 2月 29日

事業所名：ガリレオジュニア

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			十分なスペースを確保しています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○			児童指導員、保育士、機能訓練職員(理学療法士)等、多職種を適切に配置しています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		活動スペースはバリアフリーで安全な環境を提供しています。	玄関に段差はありますが、子ども達の活動に支障ありません。今後、配慮が必要な子どもが利用される際は、環境設定を検討していきます。
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			PDCAサイクルを利用し、支援内容の設定や見直しを職員一同で随時行っています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			令和5年8月開所のため、今回より意向調査を行い、業務改善に努めていきます。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			令和5年8月開所のため、今回よりホームページに公開します。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		現在は第三者による外部評価は受けていないため、今後検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			全職員が積極的に研修に参加しています。	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			遠城寺式発達検査を定期的に実施し、現状の発達状況を把握し、支援計画の作成を行っている。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		それぞれの子どもの特性を確認しながら、運動機能・社会性・コミュニケーション能力・巧緻動作等の項目について評価し、保護者や職員が現状を理解し情報を共有しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			多職種でそれぞれの立場から意見を出し合い、活動プログラムを策定をしています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			偏ったプログラムにならないように、運動や机上活動を適度に配分し、遊びも取り入れながら支援を行っています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○			長期休暇や平日時など、様々なシチュエーションに対応して、それぞれの子どもたちの特性に応じた課題を職員間で設定し、支援を行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもの特性をよく理解し、その特性に合わせて個別や集団での活動を選択し、支援計画を作成し実践しています。	
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日活動前に、職員間で参加する子どもたちの支援内容を確認し、職員の役割を決定し支援に入るよう準備している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		活動終了後、その日の支援内容や子供たちの状態、目標達成点や反省点を話し合い、必ず記録し、次の支援目標を掲げている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			活動終了後に、支援中の問題点や気づいたことなどを整理し、必ず自記に記録しすべての職員が確認できるように記録を残している。	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			それぞれの子どもたちに対して定期的にモニタリングし、目標達成状況を検証し、不十分な結果について見直しを検討している。		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			ガイドラインに則り、それぞれの子供たちの特性に合わせた複数の支援内容を検討し、支援活動を実施しています。		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が必ず参加している。医療的な支援や管理が必要な子供に関しては事前に医師から情報を得て、会議に情報提供を行っている。	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○			基本的に保護者との連絡にて情報を共有し、不十分な場合は学校との連携を行い、送迎時のトラブルなどが発生しないように努めている
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			併設クリニック医師の協力のもと、主治医や関係医療機関と情報共有しています。	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			責任者が中心となって事業所や幼稚園などと必要に応じて情報共有を行っています	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○		現在小学校低学年の児童のみを対象に活動中で、今後子どもたちが成長し放デイから卒業する状況が出てくる場合、積極的に情報提供を行うよう検討します。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○		専門機関との連携や助言を今後積極的におこなっていく予定です。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		現状では様々な感染症が蔓延している状況のため、積極的な交流は控えている。
	27 (地域自立支援)協会等へ積極的に参加しているか			○		今後、積極的に参加していきます。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳やLINE、電話等を活用し、活動内容を共有しています。	
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			現在は家族からの要望があった時、提案しています。今後は保護者に対しての支援も検討していきます。	
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に分かりやすい説明をするよう心掛けています。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			ご相談があった場合はその都度、お話を伺う時間を設けております。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		今後、多数のご要望がありましたら、開催へ繋げたいと思います。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			管理者が窓口となり、随時対応し、その内容について職員全体で情報共有し、対応策を検討し、より良い支援を行えるように役立て、検討内容を家数に対して情報発信して共有します。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			主にLINEなどを用いて、活動内容の情報発信をしています。	今後、HP等を利用して活動内容や行事予定などを公開し、情報発信していきます。
	35 個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の取り扱いには全職員に徹底し、十分に配慮しています。	
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			それぞれの子供たちの特性に合った支援方法を、保護者とも情報共有し、意見をもらいながら支援計画を検討しています。	
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		開催には至っておりません。今後、検討していきます。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		全職員がマニュアルを理解し、何か起こった時の対応を周知している。保護者へのマニュアルの情報開示を工夫していきます。	
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			災害発生時の避難場所への移動など、子ども達と一緒に移動し、経路等の確認を行っています。	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止の研修を全ての職員が積極的に受けています。	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			マニュアルを整備し、全職員が身体拘束について理解しています。やむを得ず身体拘束が必要な子どもやその保護者に対して十分に説明し、サービス計画に記載するようにしています。	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アレルギーの有無の確認を契約時に行っています。	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例があった際は速やかに報告を行い、職員全員で情報を共有し、再発予防を図っています。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)